

女性起業家ネットワーク支援事業【群馬県太田市】

個別事業費	4,197 千円
交付金額	2,098 千円

地域の実情と課題

【実情】太田市の女性の正規雇用率は44.7%と全国に比べ低い数値となっている。一方でパートアルバイトは50.5%と全国平均よりも高い。また企業意識調査において「子育て等で退職した女性や母子家庭の母親の雇用について取組をしていない」といった回答が半数以上を占めており、労働力として女性の力を活すための環境整備は進んでいない。

【課題】女性の就労環境及び家庭環境において負担を強いられており、正規雇用ではなく、女性が自ら職を創り出す「起業」という選択肢を提案していく必要がある。

事業の特徴

【おおたなでしこ未来塾】
○SNS等の情報発信能力向上に特化したワークショップを含めた複数回にわたる女性起業塾

【IT指導者養成講座】
○InstagramやCanvaなどSNSを活用した集客セミナー

【おおたなでしこマルシェ】
○なでしこ未来塾卒業生や群馬県内外の女性起業家を招きマルシェ開催

【ECサイト構築セミナー】
○BASE・STORESを活用したオンライン販売活用セミナー

事業の効果

【おおたなでしこ未来塾】
○修了者13人 → 開業届提出5人

【IT指導者養成講座】
○時代にあった集客方法について情報提供することができた。

【おおたなでしこマルシェ】
○起業、販売体験を提供することができた。
出店数52店舗 来場者数約4,600名

【ECサイト構築セミナー】
○参加者の自社ECサイト構築へのきっかけや販路拡大することができた。

目的・目標

【目的】本事業においてデジタル技術を身に着けることにより起業への意識を高め、多様な働き方や個人事業主として活動する知識を提供する。

【目標】

- ①おおたなでしこ未来塾参加率
【目標】定員の80% 【実績】定員100%
- ②おおたなでしこ未来塾参加者の開業届提出率
【目標】修了者の50% 【実績】修了者の38%

連携団体

- ・一般社団法人なでしこ未来塾
- ・群馬県（労働政策課）
- ・日本政策金融公庫

今後の課題

【おおたなでしこ未来塾】
卒業後のアフターフォローをより充実させること。継続的なセミナー開催で卒業生同士のコミュニティを強化することとともに、公的金融機関を始め関係団体を巻き込み多方面からサポートを受けやすい環境を形成する。

R7年度女性起業家ネットワーク支援事業

実施講座 ①なでしこ未来塾 ②ECサイト構築セミナー ③IT指導者養成講座 ④マルシェ

実施内容 ①なでしこ未来塾 女性を対象とした起業塾 (全5回連続講座)
R7年度参加者15人

②IT指導者養成講座 canva、Instagramの活用&運用セミナー(全3回)
各回 参加者13人

③マルシェ 起業塾の卒業生を中心に開催
R7年度出店者52団体

④ECサイト構築セミナー BASEの活用&運用セミナー
各回 参加者13人

実施日 ①女性起業塾 7月26日、8月30日、9月13日
9月27日、10月11日 (全5回連続講座)

②ECサイト構築セミナー 7月13日、7月20日、8月10日

④IT指導者養成講座 9月7日、9月15日、9月28日

③マルシェ 11月16日



起業塾

マルシェ

IT講座

ECサイト